

「国際共修」によるグローバル人材育成

—国内学生と留学生を分断しない意味のある実践構築—

参加者アンケート

当日参加者数：32名

アンケート提出数：15件

千葉大学アカデミック・リンク・センターは、教育関係共同利用拠点として、「教育・学修支援専門職」の養成のために必要な研修プログラムの構築・運営の準備に取り組んでいきます。今後の活動のために、本日のセミナーに参加されたご意見・ご感想をお寄せください。なお、記載いただいたご意見・ご感想は、個人名・組織名が特定できないかたちで公開する場合があります。

1. 本日のセミナーで、よくわかったこと、新しい発見などがあればお書きください。

- ・国際共修の学びの必要性について。
- ・他者への理解を進めるためにお互いの共通点、異なる点を知ることが最初の一步として必要なこと。
- ・国際共修というコンセプトと、授業実践に含まれる具体的な工夫を知ることができてよかった。
- ・学修到達目標 学習成果 評価の三位一体 ⇒ あらためてよくわかった。
- ・国際共修をおぼえました。
- ・国際共修のための「意味ある交流」をどのような視点で取り組めばよいのか、学習体験への考え方。
学内での説得・説明のためのアセスメントの必要性。
- ・アイスブレイクが即、授業の重要なスタートになっていること。
- ・同じ体験、価値の共有が大切。良いファシリテーターも大切。
- ・国内学生と留学生両者が同じゴールを目指して行う授業があることが大切であるというお話が印象に残りました。
- ・具体的にイメージすることができました。
- ・国際共修を発展的に展開するヒントを得た。
- ・What is NOT 国際共修。
- ・エッセンスがバランスよく理解できました。

(以上、原文まま)

2. 本日のセミナーで、よくわからなかったこと、疑問に残ったことがあればお書きください。

- ・効果的な国際共修の授業を作るには、もう少し国際共修について学ぶことが必要だと思いました。
- ・文化の違いのセンシティブな領域を扱う時のファミリーションの仕方、学内の理解や協力を得るテクニックなど機会があれば伺いたいです。
- ・デメリットなどについてもお話が伺いたかったです。
- ・国際共修科目をカリキュラムの中にどう位置づけるか、よくわからなかった。

(以上、原文まま)

**3. 大学における教育・学修支援の在り方についてのお考え、教育・学修支援のために必要と思う資質・能力、
—意見なし—**

4. 本日のセミナーの内容について等、その他、自由にご意見をお書きください。

- ・全員留学により海外を経験した学生が増えると、より学生は国際共修に係る学びに積極的になれると思いました。
- ・ありがとうございました。最初のGW体験できて、自然と自己開示する仕組み、実感しました。
- ・ユニークなセミナー。

(次ページに続く)

- 会場が広くてよかったです。
 - 16:00 までということだったのに、なぜこんなにのびたのでしょうか？講師の先生に伝わっていなかったのでは？
 - 互いに共通点をさがし、自己開示をうながすアイスブレイクの方法も参考になりました。
 - もう少し時間があればいいと思うほど充実していました。
 - ワークショップ形式で楽しめすぐに実践につなげられるような内容で良かったです。
 - 受講生が何人までこのような授業が可能なのか？
 - ENGLISH HOUSE でこの種類の活動はあるのかどうか。
 - Thank you! I enjoyed the opportunity to meet other people
- (以上、原文まま)

5. 次の（１）、（２）について、該当するものに○をつけてください。

- (1) a. 千葉大学外の方 8名 b. 千葉大学内の方 6名 (回答なし 1名)
(2) a. 学生 名 b. 教員 8名 c. 大学職員(図書館職員を除く) 1名 d. 図書館職員 2名
e. 出版関係 名 f. その他・回答なし 4名

6. セミナーを何で知りましたか？ (複数回答あり)

- a. Web(アカデミック・リンク・センター) 3名 b. Web(図書館) 1名 c. Web(千葉大学) 0名
d. 図書館内電子掲示 0名 e. ポスター2名 f. センターからのメール 5名 g. Facebook・Twitter 0名
h. asagao メールングリスト 3名 i. その他 3名 (知り合いからの紹介・学内FD など)

7. 学外(千葉大学外)の方にお伺いします。次の（１）、（２）について、該当するものに○を付けてください。(複数回答あり)

- (1) 参加の経緯 : a 所属機関からの推薦・業務命令 4名 b 自身の希望 5名
(2) 旅費の負担 : a 所属機関負担 6名 b 自己負担 1名 c その他 2名 (記載なし)

8. 千葉大学 アカデミック・リンク・センターでは、セミナーの開催や関連する情報を提供しています。これらの情報を希望される方は、お名前・ご所属・メールアドレスをご記入ください。(既に登録されている方は引き続きお届けしますので、空欄で結構です)

お名前：() 所属：()
電子メールアドレス： 申込時に利用したもの それ以外 ()

ご協力ありがとうございました。

※ 3名が新規に継続的な情報提供を希望